

# INFORMATION

No. 28032

平成29年3月8日

## 検査内容変更のお知らせ

この度、下記のとおり検査内容を一部変更致しますので、変更内容をご確認のうえご利用賜りますようご案内申し上げます。

### 記

#### ■変更項目

手びき 収載頁	検査項目	手びき 収載頁	検査項目
86	$\gamma$ -セミノプロテイン ( $\gamma$ -Sm)	121	HBV DNA 定量
なし	11-デオキシコルチゾール	124	HIV-1RNA 定量
125	ヒトパピローマウイルス DNA (16型、18型、その他ハイリスクグループ)	122	HCV RNA 定量 ※
105	クラミジアトラコマチス DNA	なし	抗アクアポリン 4 抗体
107	淋菌 DNA	149	アセトアミノフェン
108	淋菌およびクラミジア トラコマチス DNA 同時同定	なし	IgG サブクラス分画

※詳しくは次頁をご覧ください。

【変更日】 平成29年4月1日（土）受付分より

※HCV RNA 定量のみ

平成29年5月13日（土）受付分より



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

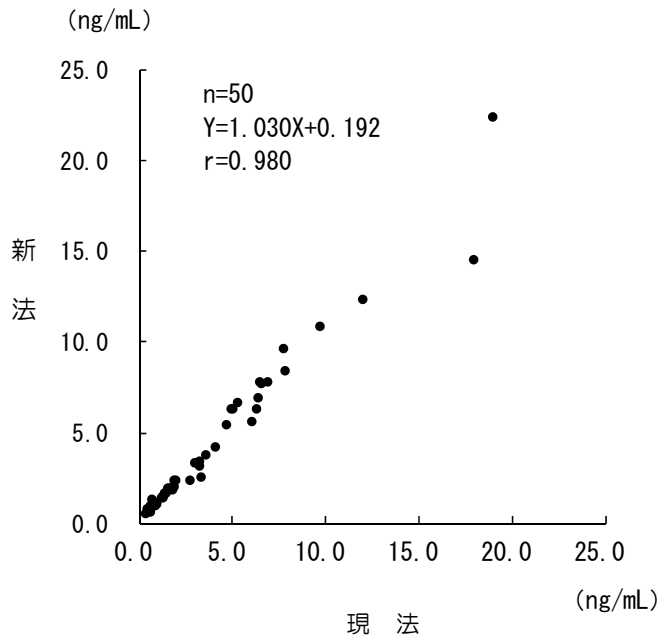
〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL(092)852-1506 FAX(092)852-1510

## ● $\gamma$ -セミノプロテイン ( $\gamma$ -Sm)

現試薬の販売中止に伴い、代替試薬へ変更いたします。これに伴い、検査方法等を変更いたします。基準値に変更はありません。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3237	$\gamma$ -セミノプロテイン ( $\gamma$ -Sm)	検査方法	CLEIA	EIA
		報告範囲	0.1以下、 0.2~99900000	0.3以下、 0.4~99000000
		備考	(基準値について) 4.0 ng/mLは良性疾患との鑑別値です。	(基準値について) 4.0 ng/mLは前立腺肥大症と前立腺癌の判別に用いる上でのカットオフ値です。

### ▼現法と新法の比較



●検査方法参考文献 佐藤 達郎, 他: 医学と薬学 43 (1) : 97~106, 2000.

## ● 11-デオキシコルチゾール

測定委託先の所要日数変更に伴い、変更させていただきます。

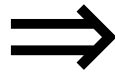
項目コード	検査項目	変更内容	新	現
特伝	11-デオキシコルチゾール	所要日数	9~22 日	9~15 日

●ヒトパピローマウイルス DNA（16型、18型、その他ハイリスクグループ）

HPV 項目の専用容器を、整理・統合させていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
4846	ヒトパピローマウイルスDNA（16型、18型、その他ハイリスクグループ）	容器	下記添付写真参照	下記添付写真参照

(現)



(新)



●専用容器

分泌液用容器セットにつきまして、メーカーによる現容器の販売中止、改良新容器へ切り替えが実施されます。

現在、太さの異なるスワブ2本を採取用セットにしておりますが、採取時の負担が少ない細いスワブのご要望により、採取用スワブを、細く、柔らかい触感のフロックスワブのみとさせていただきます。

(拭い用スワブは、従来と変わりありません。)

▲対象項目

項目コード	検査項目
3852	クラミジアトラコマティスDNA
3848	淋菌DNA
3801	淋菌およびクラミジアトラコマチスDNA同時同定



## ●HBV DNA定量 (リアルタイムPCR)

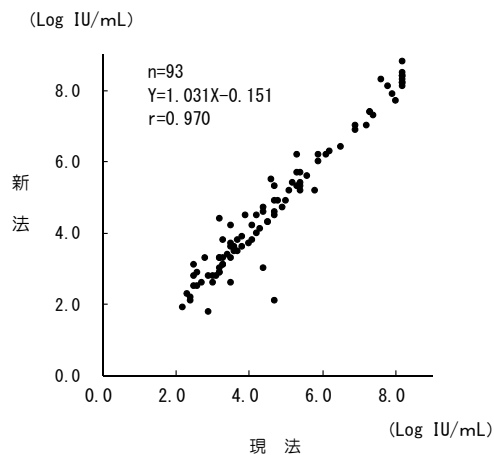
感染症 PCR 項目におきまして、機器老朽化により処理能の高い新測定機器および機器専用試薬に変更させていただきます。

HBV DNA 定量におきましては高感度かつワイドレンジの新試薬へ変更されます。

また本試薬による測定開始に伴い、昨年ご案内いたしました通り国際単位表記によるご報告に変更させていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3972	HBV DNA定量	項目名称	HBV DNA 定量(IU)	HBV DNA 定量
		単位	LogIU/mL	Log コピー/mL
		報告範囲	1.0 未満、1.0~9.0、 9.1 以上	2.1 未満、2.1~9.0、 9.1 以上

### ▼現法と新法の比較



●検査方法参考文献 菅原 昌章, 他: 医学と薬学 73 (10) : 1329~1339, 2016.

今回の新試薬への変更に伴い、国際単位表記統一までの間、ご利用いただくためご準備いたしました下記項目は、受託中止とさせていただきます。

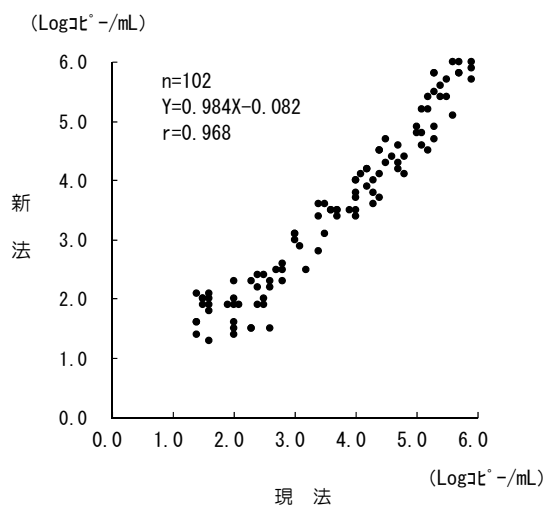
項目コード	検査項目	受託中止日
2847	HBV DNA 定量 (単位併記)	2017年3月30日(木) ご依頼分をもって受託中止

## ●HIV-1RNA定量（リアルタイムPCR）

HIV-1RNA 定量におきましては改良新試薬への変更により、検体量が削減され、検出可能なグループ、サブタイプが拡大されます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
2651	HIV-1RNA定量	検体量	血漿 1.8 mL	血漿 3.0 mL

### ▼現法と新法の比較



#### HIV-1 RNA 定量

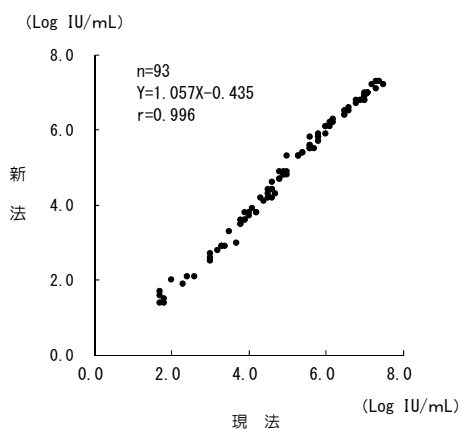
- 検査方法参考文献 目崎 和久, 他: 医学と薬学 73 (6) : 705~709, 2016.

## ●HCV RNA定量（リアルタイムPCR）

本項目におきましても、前述の2項目と同じ測定機器に変更させていただきます。

項目コード	検査項目	実施日
3926	HCV RNA 定量	2017年5月13日（土）ご依頼分より

### ▼現法と新法の比較



- 検査方法参考文献 菅原 昌章, 他: 医学と薬学 73 (10) : 1329~1339, 2016.

## ●抗アクアポリン4抗体

現試薬販売中止および改良新試薬の発売に伴い試薬を変更いたします。

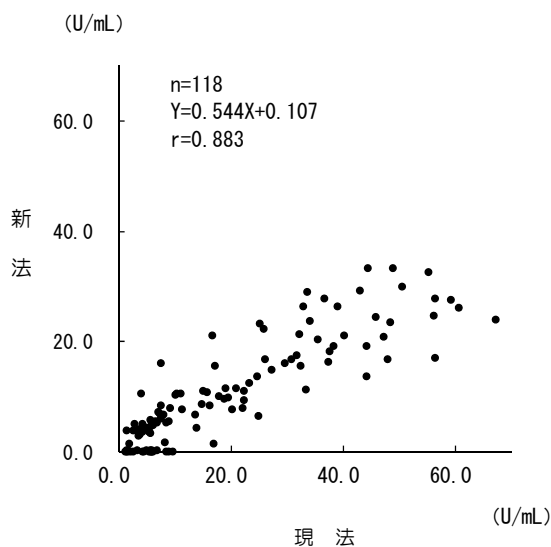
項目コード	検査項目	変更内容	新	現
2679	抗アクアポリン4抗体	報告名称	抗アクアポリン4抗体	抗アクアポリン4抗体 (ELISA)
		基準値 (単位)	3.0未満 (U/mL)	5.0未満 (U/mL)
		報告範囲	1.5未満、1.5~39.9 40.0以上	1.3未満、1.3~74.9 75.0以上

## ●アセトアミノフェン

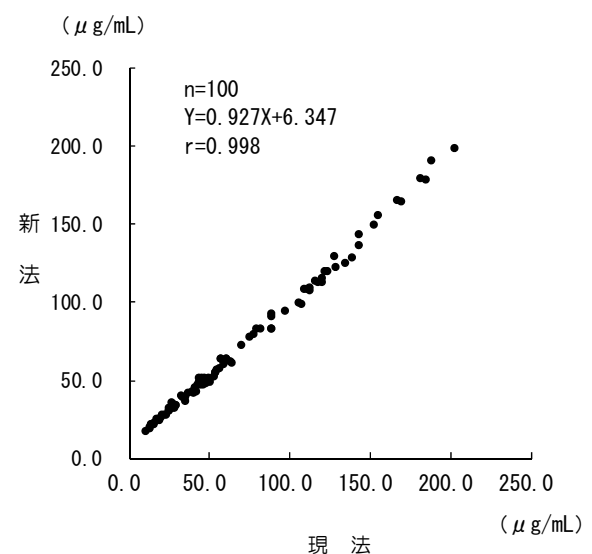
現試薬販売中止および改良新試薬の発売に伴い試薬を変更いたします。  
改良新試薬では、高ビリルビン、溶血の共存の影響が改善されています。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3578	アセトアミノフェン	検査方法	EIA	酵素法
		基準値	中毒域 200.1以上 (4時間) 100.1以上 (8時間) 50.1以上 (12時) (ug/mL)	中毒域 4時間後 200.0以上 12時間後 50.0 (ug/mL)
		報告範囲	5.0未満 5.0~999999.9	10.0以下 10.1~999999.9
		備考	なし	<u>高ビリルビン検体、溶血検体は避けてください。</u>

### ▼現法と新法の比較 抗アクアポリン4抗体



### アセトアミノフェン



\*測定下限を下回る値も実測値で表示しております。

●抗アクアポリン4抗体 検査方法参考文献

高橋 利幸, 他: 医学と薬学 73 (10) : 1297~1300, 2016.

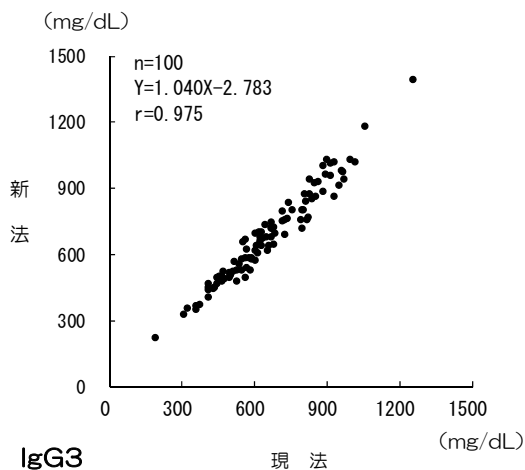
## ●IgGサブクラス分画

より感度の高い試薬に変更いたします。

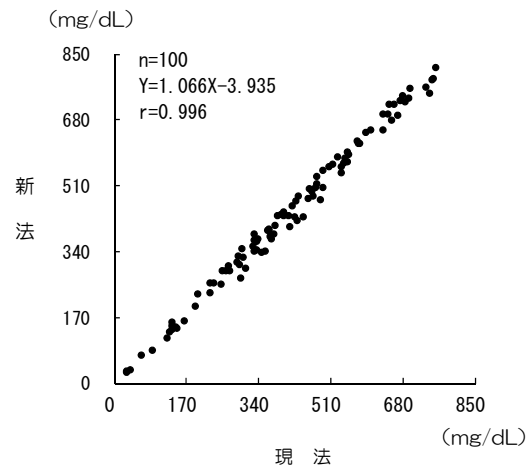
項目コード	検査項目	変更内容	新	現
3652	IgGサブクラス分画	検査方法	免疫比濁法およびラテックス免疫比濁法	ネフェロメトリー
		基準値(単位)	IgG1 351~962 IgG2 239~838 IgG3 8.5~140 IgG4 4.5~117 (mg/dL)	IgG1 320~748 IgG2 208~754 IgG3 6.6~88.3 IgG4 4.8~105 (mg/dL)
		報告範囲	IgG1 15.0未満、15.0~99900000 IgG2 2.0未満、2.0~99900000 IgG3 3.0未満、3.0~99900000 IgG4 2.0未満、2.0~99900000 % 0.01未満、0.01~99.99	IgG1 7.0以下、7.1~99900000 IgG2 8.0以下、8.1~99900000 IgG3 5.0以下、5.1~99900000 IgG4 3.0以下、3.1~99900000 % 0.01以下、0.02~99.99
		検体量	血清 0.5 mL	血清 0.4 mL

### ▼現法と新法の比較

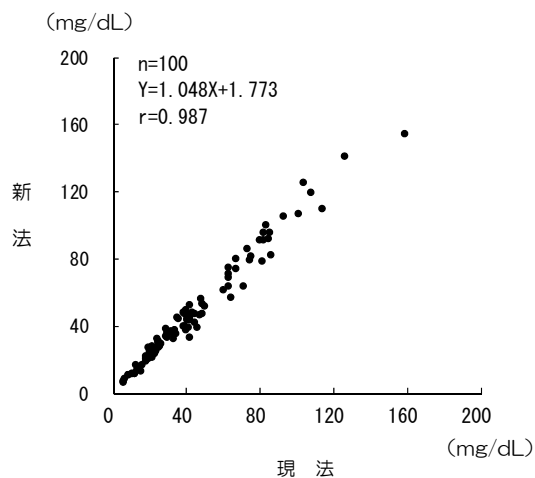
#### IgG1



#### IgG2



#### IgG3



#### IgG4

